

小中学校などのトイレ改善と 老朽化対策は 洋式化を進める

■問
住環境の変化とともに子どもを取り巻く生活環境も変わり、併せて教育環境の整備改善の必要性は十分把握されていることと思いますが、中でもトイレ施設の現状はどうでしょうか。

式を洋式に一日も早い改善を望みます。

また、校舎の老朽化も見受けられますが、今後の対策は。

■答 中嶋町長

小・中学校のトイレの改善は、過去の大規模改修により約半数が洋式化しています。

東中学校については、大規模改修の時期が来ており、その時点でトイレの改修を行いたいと思っています。

庁舎につきましては、38ヶ所のうち8ヶ所が洋式化しております。



稲永 信英 議員

その他の公共施設につきましても、早急に洋式化を進めていきたいと思っています。

として980万円上げております。これにより、財政当局と検討しながら、中長期的計画を立てていきたいと思っています。



庁舎内「多目的トイレ」

高齢者に対する 地域のかかわりは 人間関係を密にしていく方策を講じる

■問

高齢者が安心して暮らせる地域を民生委員さんだけでなく、地域全体で見守る社会をつくっていったらどうでしょうか。

また、火災報知機や地デジの期限がきていることから、詐欺などに十分注意されるよう消防団や地域の人が声をかけてやっつけていく、こういうことをすることによって高齢者の所在不明などがなくなるのではないかと思います。



須恵町社会福祉協議会

老人人口は増えていますが、老人クラブに入る人が少なくなっているそうです。

地域のつながりというのが薄れてきている状況にあると思っています。

高齢者行方不明の問題ですが、本町においては戸籍に載って住民票がない方が17名です。

お年寄りの詐欺等の見守りについては、消費者センターにホットラインがあり、その見守りホットラインで、詐欺事件を未然に防いでいくことを考えなければならぬと思っています。

民生委員さんの活動の中で、70歳以上の独居老人433名を把握していただいております。

今後は、民生委員さんに頼るのではなく、人間関係を密にしていく方策を講じなければならぬと思っています。



柴田 真人 議員

■答 中嶋町長
社会福祉協議会が、正月のおせち料理を配る時に、地デジ対策などについて声をかけていただくような話があります。

ここが聞きにくい!

一般質問



答弁中の中嶋町長